

ノリ養殖情報(第11報)

令和3年12月15日

長崎県 島原振興局 県南水産業普及指導センター

TEL:0957-64-0487

- 今回の調査は11回目です。
今年度の調査は、陸上調査を月に3~4回の合計20回予定。

1. 調査結果

調査日: 12月12日(日) 天候:曇 気温: 12.4°C(6:50 時点)

(今回(12/12)の水温等の測定時間帯 6:50~10:25) ※前回調査と時間帯が異なります。

(前回(12/6)の水温等の測定時間帯 14:25~17:10)

調査点		水温 °C		比重 σ15	栄養塩:無機態窒素 μg-at/L		クロロフィルa (mg/m ³)	病害 検鏡結果	
		今回	前回 11月29日		今回	前回 11月29日		アカ	ツボ
1. 長崎鼻	支柱	12.2	13.8	21.0	8.3	4.0	4.2	なし	なし
2. 神代	支柱	12.4	14.5	21.4	7.5	4.3	8.4	なし	なし
3. 土黒	支柱	12.5	14.6	21.5	6.2	43.1	3.5		
4. 多比良	支柱	13.7	15.3	22.0	4.9	53.0	1.5	なし	なし
5. 大野浜	支柱	14.3	15.1	22.1	9.5	7.0	5.6	なし	なし
6. 三会	支柱	15.0	15.2	22.2	8.0	13.3	7.2		

※栄養塩の期待値は7.0 μg-at/L以上です。

● 主な植物プランクトン (単位:細胞/ml)

植物プランクトン (優占種)	小型珪藻	大型珪藻	
	スケルトネマ属	コシノディスカス属	ユーカンピア
1. 長崎鼻	358	8	0
4. 多比良	434	3	0
5. 大野浜	507	15	8

● 調査結果概要

- ・水温は、12.2°C~15.0°C。海水比重(σ15)は、21.0~22.2でした。
- ・漁場に設置している温度計の12月6日から12月12日迄の測定結果は、平均温度は12.0~13.5°Cで昨年と同程度で推移しました。
- ・栄養塩は、4.9~9.5 μg-at/Lで、6地点中4地点でノリ養殖における期待値7.0 μg-at/Lを上回りました。
- ・植物プランクトンはスケルトネマ属(最大507細胞/mL)、コシノディスカス属(最大15細胞/mL)が優占していました。

2. 赤潮発生状況

- 佐賀県:赤潮は確認されませんでした(12月10日)。

3. 他県の情報

- 福岡県:色落ちは19点中4点(全て軽度)、あかぐされ病が19点中17点(軽度6点、中度3点、重度又は大量感染8点)で確認されました(12月13日)。
- 佐賀県:白石町地先から太良町地先にかけて、色落ち(レベル2.5~4)が確認されました。あかぐされ病が22点中6点(全て顕微鏡レベル)で確認されました(12月9日)。
- 熊本県:ノリの色合いは概ね良好ですが、ベタ漁場沖では浅くなっていました。あかぐされ病が15点中13点(軽度1点、中度6点、重度6点)で確認されました(12月13日)。

4. 本県の情報

- 浮き流しと支柱で摘採が行われています。
- 支柱で葉体が切れて、短くなっている漁場が4漁場中2漁場確認されました。
- 葉長は7.2~73.5mmの範囲で、平均は12.2~56.6mmでした。
- 色調低下は見られませんでした。
- ノリ網の検鏡結果
 - ・支柱漁場の4地点全てで病害は確認されませんでした。
 - ・葉体が短くなっている漁場で生理障害(切損、細胞壊死、波縮など)が多く見られました。
 - ・付着物は珪藻(メロシラ、リクモフォラ、ナヴィキュラ)が確認され、葉体が短くなっている漁場では多く付着していました。